

慶和園

平成19年 1月 1日発行

NO 66

新年あけましておめでとうございます

入所お年寄りの皆様、ご家族の皆様、そして職員の皆さんをはじめ関係者の皆さん。新年あけましておめでとうございます。厳しい寒さにも負けず健やかにお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年はいろいろな事がありました。どちらかと言いますと明るい話題より暗いお話の方が多かったような気がしておりますが、皆様はいかがお考えでしょうか。しかし慶和園にとって施設の運営、経営の母体と言える「社会福祉法人黒松内つくし園」が、法人の創立50周年という節目の記念すべき年を迎え。また半世紀にわたってゼロから現在の繁栄を築いた当法人理事長の廣瀬清蔵様が北海道の歴史にその名を残す道知事表彰の最高位「北海道功労賞」を受賞しました。これらは日頃から当法人、及び慶和園に対する多くの方々のご理解、ご協力の賜物とお礼を申し上げます。

さて、国の厳しい財政状況は、福祉の世界にも大きな波となって押し寄せています。介護給付金の減額、養護の一部に介護保険の適用、合理化策で給食部門の外注など慶和園を取り巻く環境は一段と厳しい状況になっているのが現実です。しかし「利用者中心を第一」に安心、安全の施設運営を目指し職員一体になって万全を期しているつもりですが、不届きの点が多々あると思います。どうか入所お年寄りの皆様はじめご家族様の皆様にお気づきの事がありましたらご意見、ご指摘等をご遠慮なくお寄せいただければ幸いです。それが利用者、地域から愛される施設の原点だと信じております。

今冬はノロウイルスが全国的に猛威を振るっております。どうか予防に全神経を集中させ、明るく楽しく新年のスタートを飾りたいと念じております。日頃のご協力に厚く感謝し、今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

養護老人ホーム慶和園
特別養護老人ホームユニットケア慶和園
施設長 安田 良一

今年の抱負を絵馬に託して



元旦に、利用者に初詣気分を味わってもらおうと慶和園神社が2階食堂ホールに登場した。安田大明神を奉ったこの神社に利用者が「今年も元気でいられますように」や「今年はずっと歩けるようになりたい」等と今年1年の願いや抱負を職員手作りの絵馬に書いた。

1月の行事予定

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| ▽ 1日 新年恒例会 お正月遊び (宝引き・カルタ) | ▽ 2日 書き初め |
| ▽ 4日 喫茶ひまわり | ▽ 7日 大相撲初場所 |
| ▽ 17日 ゲーム大会 | ▽ 18日 新年会 |
| ▽ 25日 養護親睦会定例総会 | ▽ 20日 大相撲千秋楽 出張理容 |

〒044-0132 虻田郡京極町字京極字更進780

TEL (0136)42-2201 FAX (0136)42-2209

編集発行人 広瀬 武雄 澁谷 剛 滝上 雅也

「慶和園」だよりは掲載の個人に関する情報は、ご本人もしくは、ご家族様の許可を得て使用させて頂いております。